

DNS ホスティングサービスの更新について

DNS サーバの更新が行われます

DNS ホスティングサービスでは、2014 年から運用している現サーバの更新を行い、2019 年 4 月より新サーバによる運用へ移行いたします。

システムの移行に伴ってサーバの一時的な保守停止等が発生することを想定していますが、DNS 参照機能については無停止または瞬停程度で切り替え、本サービスにレコード登録されている Web や mail システムが DNS 参照できないことによる不具合とならないようにいたします。なお、レコード更新用のインターフェースへのアクセスについては、更新を制限する期間を設ける予定です。

万が一不具合が発生したり、または発生が予想される場合は、DNS ホスティングサービス広報ページのお知らせに掲載しますので、移行期間中は広報ページも密に参照をお願いします。

システムが一新され、管理用インターフェース等の仕様が変わります

2010 年の正式サービス開始から今日まで、本サービスでは Infoblox 社製のアプリケーションサーバを利用してきましたが、更新後は XACK 社製の DNS ソフトウェアに変更されます。これは、Infoblox 社の製品が DNS のみならず DHCP や IP アドレス管理機能などの統合的な機能を提供する、いわゆる IPAM 製品であり、DNS 機能だけを提供している本サービスの収入に比して高額なシステムであったこと、また、XACK 社の DNS 製品が DNS 機能に特化したものであり、本サービスに必要な最低限の機能を備えた上で運用の黒字化が可能な程度に安価であったこと等が主な理由となります。

長年の利用で慣れた UI が変更されることとなりますが、上記にご理解いただきご承知のほどお願いします。



図：新システムのログイン画面
(デザインは提供開始時点では変更されている場合があります)

今後と問合せ先について

ホスティングサービスを取り巻く環境はIT技術の向上による変化が著しく、今回本サービスはアプライアンス製品による更新を選択しましたが、将来的には当センターで提供している他のホスティングサービスと同様に、クラウド事業者のサービスを利用したアウトソースも選択肢の1つと考えております。

安価で、より平易に扱えるシステムとなるよう、更新後も引き続き検討を続けてまいりますので、皆様のご理解とご協力をいただきたく今後ともDNSホスティングサービスをよろしくお願いいたします。

DNSホスティングサービス広報ページ

<https://www.itc.u-tokyo.ac.jp/education/services/dns-hosting/>

DNSホスティングサービスお知らせ（情報メディア教育研究部門NEWSページ）

<https://www.itc.u-tokyo.ac.jp/education/>

お問い合わせ用メールアドレス

情報基盤センターDNSホスティングサービス担当
dh-support@itc.u-tokyo.ac.jp

（教育本郷チーム、教育駒場チーム）